

平成 24 年度麻布大学静岡県同窓会（静岡県支部）総会報告

平成 24 年度麻布大学静岡県同窓会総会（彦野卓馬会長）及び懇親会が 7 月 1 日（日）に静岡市のクーポール会館において開催されました。当日は、生憎の雨模様でしたが、西は浜松市から東は伊東市までまた獣医学科の卒業生ばかりでなく、全学科より 44 名の会員のみなさんが参集されました。伝統ある本学のことゆえ、参加者の年代も幅広く、最高齢は昭和 34 年ご卒業の青木慶祐氏でした。総会議事は肅々と順調に進行し、提出議題については満場一致で採択されました。また、本年は、役員改選期にあたり、新会長に太田友三郎氏（昭和 39 年卒・獣医部会）、事務局長に伊藤謙一氏（昭和 62 年卒・獣医部会）が選任されました。

本年度は、生命・環境科学部学科より古畑勝則先生を派遣していただき、御専門のレジオネラ菌に関する御講演をさせていただきました。さらに、今春大学を退官された菅沼常德先生（名誉教授、静岡県浜松市出身）にも特別にご臨席いただき、「わが人生」と題しまして、先生の 38 年間にわたる教員生活の中での貴重な御体験をお話いただきました。先生方の御講演に会員一同、感銘を受け、心から御来静を感謝いたしました。

その後の懇親会では、先輩、後輩の隔てなく無礼講ということで楽しく過ごし、アツという間の 2 時間あまりでした。老いも若きも同窓生同士、母校同窓会の発展に会員全員で協力していこうと結束を新たにしたりと時でした。最後は、高塚聖文氏（昭和 62 年卒、元応援団長）の力強いエールとみんなでの校歌斉唱をおこない、また来年も皆が元気で顔を合わせようとお互いの健康を祈念し閉会しました。

静岡県支部事務局 杉山和寿

